

第74回日本衛生動物学会西日本支部大会
第14回日本衛生動物学会西日本支部例会

大会概要

大会長 渡辺 護 (国立感染症研究所)

会 期 : 2019年 (令和元年) 10月26日 (土) 午後 ~ 27日 (日)

会 場 : 富山県民会館 6階611号室

富山県富山市北新総曲輪 4-18

電話 : 076-432-3111

会場へのアクセス : <http://www.bunka-toyama.jp/kenminkaikan/>

日 程

10月26日 (土)	13:00~	受付開始
	13:45~	支部長挨拶
	13:50~	第14回 日本衛生動物学会西日本支部例会
	14:50~	大会長挨拶
	14:55~	第74回 日本衛生動物学会西日本支部大会 公開シンポジウム
	16:50~	一般講演 1-4
	18:00~	情報交換会
10月27日 (日)	9:00~	受付開始
	9:20~	一般演題 5-11
	11:00~	特別講演
	12:00~	昼食・支部幹事会
	13:00~	総会
	13:30~	一般演題 12-16
	14:30	閉会

お知らせ

受付（会費等当日お支払いください）

10月26日（土）13:00～

10月27日（日）9:00～

大会参加費 ￥3,000（学生無料）

情報交換会会費 ￥5,000（学生 ￥3,000）

非会員の支部会入会金 ￥1,000

講演用 Power Point ファイル締め切り

講演者は10月19日（土）（必着）までに、Power Point で作成したファイルを下記メールアドレスに添付もしくはCD 又はDVD に書き込み郵送下さい（氏名・連絡先明記）。

発表時に使用するパソコンにコピーした演者ファイルは講演終了後、事務局で責任をもって消去いたします。

CD 又はDVD 送付先

〒700-005 内灘町大学町 1-1 金沢医科大学 医動物学講座 村上 学

メールアドレス：manabu@kanazawa-med.ac.jp TEL&FAX 086-256-9716

座長：一般講演の演者は、講演終了後に次の講演の座長をお願いいたします。講演終了後に座長席にお移り下さい。なお、各セッションの最初の座長は支部大会運営委員で行います。

発表形式：一般講演：12分（講演10分，質疑2分）

シンポジウム，支部例会：講演25分

情報交換会：10月26日18:00～ 県民会館8階バンケットホール

幹事会：10月27日12:00～ 608号室（昼食は事務局で準備します）

総会：10月27日13:00～ 大会会場

公共交通機関等による会場までの順路

JR 富山駅・あいの風富山鉄道富山駅 南口および富山地方鉄道富山駅から

■ 徒歩 10分

■ 路線バス

富山駅バスターミナル③④⑤から乗車，富山市役所前下車，道路の向かい

■ タクシー

富山駅タクシー乗り場から 5分

北陸自動車道富山I.C.から

15分 インター出口から R41 号線で富山駅・市役所・県庁方面に向かい，

県民会館へ

富山きときと空港から富山駅直行バス 25分 富山駅からは前述の通り

富山駅から会場までの地図 (約 800m, 徒歩ほぼ 10分)



プログラム

10月26日（土）

13：50～ 第14回 日本衛生動物学会西日本支部例会（公開シンポジウム）

司会：夏秋 優（兵庫医科大学皮膚科学）

- R1. 富山県における日本脳炎に関する調査—ヒト、ブタ、そして蚊—
富山県衛生研究所ウイルス部 佐賀由美子
- R2. 北陸豪雪地帯における厄介な虫，オロロとヘクサンボ（大会長歓迎講演）
国立感染症研究所昆虫医科学部 渡辺 護

14：55～ 第74回 日本衛生動物学会西日本支部大会（公開シンポジウム）

「蚊やマダニが媒介する感染症から私たちを守る殺虫剤・忌避剤およびかゆみ止め治療薬の効果的な使い方」

司会：渡辺 護（大会長・国立感染症研究所昆虫医科学部）

- S1. 家庭における防除剤とその効果的な使用法
アース製薬株式会社 松原 晶
- S2. 野外における防除剤とその効果的な使用法
大日本除虫菊株式会社 引土知幸
- S3. かゆみ止め外用薬の作用機序と上手な使い方
株式会社池田模範堂 富田博之

16:50～ 一般講演

- 1. 諫早湾干拓調整池における過去21年間のユスリカ調査
○近藤繁生¹⁾，桃下 大¹⁾，佐藤慎一²⁾，東 幹夫²⁾（¹⁾ 日本ユスリカ研究会，
²⁾ 静岡大）
- 2. 木曾川中流域の寒冷期におけるユスリカ苦情対象種の変化について
近藤繁生（日本ユスリカ研究会）
- 3. パキスタン国カラチ日本脳炎流行調査（1982～1994年）
○上村 清¹⁾，中村正聡²⁾，堀尾政博³⁾，高島郁夫⁴⁾，土井陸雄⁵⁾，菅又昌実⁶⁾，
吉川泰弘⁷⁾，五十嵐 章⁸⁾，高須俊明⁹⁾（¹⁾ 丸三製薬バイオテック・
元富山医薬大，²⁾ JICA・元群馬大医，³⁾ 浜松市・元産業医大，
⁴⁾ 札幌保健医療大・元北大獣医，⁵⁾ 横浜市・元横浜市大医，⁶⁾ 感染研・元帝京大医，
⁷⁾ 岡山理科大・元東大医科研，⁸⁾ 故・元長崎大熱医研，⁹⁾ 東京都・元日大医）
- 4. 熊本県水前寺成趣園における蚊の発生消長調査と環境介入の影響
○米島万有子¹⁾・渡辺 護²⁾・村松佑典³⁾・白石伸一³⁾・東田和典³⁾（¹⁾ 熊本大学，
²⁾ 感染研・昆虫医科学，³⁾ 熊本県PCO協会）

18:00～ 情報交換会 県民会館8階バンケットホール

10月27日（日）

9：20～ 一般講演

5. 沖縄県におけるアタマジラミ症治療薬に関するモニター調査

○田丸友裕¹，引土知幸¹，鹿島誠一¹，川尻由美¹，中山幸治¹，池田直子²，
稲見浩之²，吉岡由明²（¹大日本除虫菊(株)中央研究所，²(株)大阪製薬 開発部）

6. 大阪府内の住宅で生じたネッタイトコジラミ刺症の1例

○夏秋 優¹，村上克彦²（¹兵庫医大皮膚科，²大阪府済生会吹田病院皮膚科）

7. 浄化槽用コバエ駆除剤の開発

○向永真也，引土知幸，大野泰史，菊田幸雄，川尻由美，中山幸治（大日本除虫菊(株)）

8. 野外クロゴキブリの周年経過の再検討

辻 英明（環境生物研究会）

9. 大分県高島における外来種クリハラリスの腸管内寄生線虫類

○池永芽衣¹，横畑泰志¹，安田雅俊²（¹富山大・院・理工，²森林総合研究所・九州支所）

10. アルゼンチンアリ *Linepithema humile* 防除成功地での在来アリ類の回復について

中嶋智子（京都府保健環境研究所）

11. 日本紅斑熱リケッチアのIgM抗体が15年間陽性の1症例

○森田裕司¹，藤田博己²（¹古座川町国保明神診療所，²馬原アカリ医学研究所）

11：00～ 特別講演

「アブー好まれざるわが朋友ー」

佐々木 均（北海道大学総合博物館資料部）

12：00～ 昼食・支部幹事会

13：00～ 総会

13：30～ 一般講演

12. 輸入ライム病を起因したヒツジマダニ *Ixodes ricinus* に因み，欧州での本種生息状況を紹介する

○高田伸弘^{1, 3}，夏秋 優²（¹福井大・医，²兵庫医大，³医学野外研究支援会）

13. 岐阜県におけるマダニ媒介性感染症のリスク評価
○西岡真弘¹⁾，山口智博²⁾，丸山友美¹⁾，葛口剛¹⁾，亀山芳彦¹⁾（¹⁾ 岐阜県保健環境研究所，²⁾ 岐阜県保健医療課）

14. 福井県若狭地域の日本紅斑熱および重症熱性血小板減少症候群発生地区にみたマダニ分布相と病原性
○矢野泰弘¹⁾，石畝 史²⁾，高田伸弘¹⁾（¹⁾ 福井大学医学部，²⁾ 国際ビジネス学院）

15. 富山県におけるイノシシのダニ媒介性脳炎ウイルス抗体保有状況調査
○佐賀由美子¹⁾，好井健太郎²⁾，稲畑 良³⁾，長谷川澄代¹⁾，寫田嵩久¹⁾，
稲崎倫子¹⁾，板持雅恵¹⁾，小渕正次¹⁾，大石和徳¹⁾（¹⁾ 富山県衛生研究所，²⁾ 北海道大学大学院獣医学研究院，³⁾ 富山県食肉検査所）

16. 石川県におけるタカサゴキララマダニの若虫刺症例
○及川陽三郎，村上 学（金沢医大・医動物）